

表-1 ニホンザル生息状況調査

区分	H23年11月		H25年11月		H27年11月		
	地区	頭数	地区	頭数	地区	頭数	
南西部	上野地域	白井・浜平・中ノ沢	25	白井・浜平・中ノ沢	25	白井・浜平・中ノ沢	25
		楢原・新羽・(山室)	30	楢原・新羽	30	楢原・新羽	30
		神流町	20	神流町	20	神流町	20
	小計	3地区	75	3地区	75	3地区	75
西部	南牧地域	砥沢・観能	5	砥沢・観能	5	砥沢・観能	5
	計	1地区	5	1地区	5	1地区	5
	妙義・ 下仁田地域	白雲山・諸戸・妙義	30	白雲山・諸戸・妙義	30	白雲山・諸戸・妙義	35
		上小坂・菅原・虻田	50	上小坂・菅原・虻田	50	上小坂・菅原・虻田	50
		大桁山		大桁山		大桁山	
		朝日岳・金洞山・金鶏山・松倉・中之岳		朝日岳・金洞山・金鶏山・松倉・中之岳		朝日岳・金洞山・金鶏山・松倉・中之岳	
		中野・半弓・本宿 ☆		中野・半弓・本宿		中野・半弓・本宿	
	奴居出・坂詰・根小屋	20	奴居出・坂詰・根小屋	20	奴居出・坂詰・根小屋	20	
	高立・初鳥屋・芝の沢		高立・初鳥屋・芝の沢		高立・初鳥屋・芝の沢		
	計	4地区	100	3地区	100	3地区	105
松井田・ 倉淵地域	五輪岩・浅間山		五輪岩・浅間山		五輪岩・浅間山		
	熊の平★		熊の平★		熊の平★		
	妙義湖・中木・中木川上流		妙義湖・中木・中木川上流		妙義湖・中木・中木川上流		
	旧碓氷峠・県境部 ★	80	旧碓氷峠・県境部 ★	80	旧碓氷峠・県境部★	80	
	明賀・恩賀・下平☆		明賀・恩賀・下平☆		明賀・恩賀・下平☆		
	遠入・赤坂	40	遠入・赤坂	40	遠入・赤坂	40	
	水谷・霧積ダム	30	水谷・霧積ダム	30	水谷・霧積ダム	30	
	高戸谷山・木馬瀬		高戸谷山・木馬瀬		高戸谷山・木馬瀬		
	御所平・高墓・五料☆	50	御所平・高墓・五料☆	50	御所平・高墓・五料☆	50	
	五料	30	五料	30	五料	30	
	坂本・赤松沢	50	坂本・赤松沢	50	坂本・赤松沢	50	
	横川・梅ヶ丘☆		横川・梅ヶ丘☆		横川・梅ヶ丘☆		
	湯の沢・道全	30	湯の沢・道全	30	湯の沢・道全	30	
	霧積		霧積		霧積		
	相間川流域	50	相間川流域	50	相間川流域	50	
川浦・岩水	80	川浦・岩水【30・50】	80	川浦・岩水【30・50】	80		
鷹ノ巣・赤竹	20	鷹ノ巣・赤竹	20	鷹ノ巣・赤竹	20		
計	12地区	460	12地区	460	12地区	460	
榛名地域		0		0		0	
小計	17地区	565	16地区	565	16地区	570	
北部	中之条地域	日向見・四方	60	日向見・四方	60	日向見・四方	60
		寺社平・秋鹿	40	寺社平・秋鹿	40	寺社平・秋鹿	40
		沢渡・寺社原	60	沢渡・寺社原	60	沢渡・寺社原	60
		大道・柳窪・行沢	80	大道・柳窪・行沢	80	大道・柳窪・行沢	80
		高津・赤坂	40	高津・赤坂	40	高津・赤坂	20
		大岩本・寺尾・菅蒲(50・30)	80	大岩本(30)・寺尾・菅蒲(50)	80	大岩本(30)・寺尾・菅蒲(50)	80
		殿界戸・美野原◆		殿界戸・美野原◆		殿界戸・美野原◆	
		高沼◆	50	高沼◆	50	高沼・山田◆	50
		唐操原・反下	20	唐操原・反下	20	唐操原・反下	20
		岩下・三島▼	30	岩下▼(30)・三島・厚田(20)	50	岩下▼(30)・三島・厚田(20)	50
		吾妻町在上・内野▼		吾妻町在上・内野▼		吾妻町在上・内野◆	
		吾妻町・中組▼		吾妻町・中組▼		吾妻町・中組▼	
	計	12地区	460	12地区	460	12地区	460
	六合地域	和光原	30	和光原	30	和光原	30
		世立・見寄	50	世立・見寄	50	世立・見寄	50
	常布の滝・草津原□		常布の滝・草津原□		常布の滝・草津原□		
	生須・日影・堂西・長野原□	50	生須・日影・堂西・長野原□	50	生須・日影・堂西・長野原□	50	
	鳴尾・門貝・大前(100・40・10)	150	門貝・大前(100・30)・鳴尾(10)	140	門貝・大前(100・30)・鳴尾(10)	140	
	北軽井沢		三原	10	三原	10	
計	5地区	280	5地区	280	6地区	280	
赤城地域							
水上地域	湯ノ小屋	50	湯ノ小屋	35	湯ノ小屋	35	
	宝川・青木沢・藤原▲	50	宝川・青木沢・藤原▲	30	宝川・青木沢・藤原▲	30	
	綱子・粟沢	30	綱子・粟沢	30	綱子・粟沢	30	
	平出▲	40	平出▲	40	平出▲	40	
	谷川・阿能川	30	谷川・阿能川	30	谷川・阿能川	30	
	湯陰曾・幸知・土合	30	湯陰曾・幸知・土合	30	湯陰曾・幸知・土合	30	
	鹿野沢・小日向	30	鹿野沢・小日向	30	鹿野沢・小日向	30	
	月夜野・大峰	30	月夜野・大峰	30	月夜野・大峰	30	
	月夜野・上牧	30	月夜野・上牧	20	月夜野・上牧	20	
計	10地区	320	10地区	315	10地区	315	
新治地域	川古温泉・相俣(30・60)	90	川古温泉・相俣(50)	50	川古温泉・相俣(50)	50	
	吹路・合瀬・法師・永井(70・80)	150	吹路・合瀬(60)・法師(70)・永井(60)	190	吹路・合瀬(60)・法師(70)・永井(60)	190	
	白石・須川・箕輪(70・80・30)	180	白石▲・須川・箕輪(70・70・30)	170	白石(70)▲・須川・箕輪【70・30】	170	
	奥平・入須川・恋越	50	奥平・入須川・恋越	30	奥平・入須川・恋越	30	
	新巻・羽場	20	新巻・羽場▲		新巻・羽場▲		
計	5地区	490	5地区	440	4地区	440	
勢多郡東地域	花輪・神戸■	40	花輪・神戸■	40	花輪・神戸■	40	
	春場見・向沢入・黒坂石	40	春場見・向沢入・黒坂石	40	春場見・向沢入・黒坂石	40	
	小中・大滝	30	小中・大滝	30	小中・大滝	30	
	座間・三境山◎		座間・三境山◎		座間・三境山◎		
	桐生・梅田◎	30	桐生・梅田◎	30	桐生・梅田◎	30	
	桐生・棒谷戸・柳原●	50	桐生・棒谷戸・柳原●	50	桐生・棒谷戸・柳原●	20	
	桐生・長尾根●		桐生・長尾根●		桐生・長尾根●		
	桐生・菱町	10	桐生・菱町		桐生・菱町		
	黒保根上田沢・沢入	40	黒保根上田沢・沢入	40	黒保根上田沢・沢入	40	
	黒保根上田沢・吉谷	40	黒保根下田沢・清水	20	黒保根下田沢・清水	20	
	黒保根菅野・妻久保・萩之窪	50	黒保根菅野・妻久保・萩之窪	50	黒保根菅野・妻久保・萩之窪	50	
	大間々・小友■	40	大間々・小友■	40	大間々・小友■	40	
計	12地区	370	11地区	360	11地区	310	
黒保根地域							
利根地域	木賊・川場湯原(20・50)	70	木賊(30)・川場湯原(10)	40	木賊(30)・川場湯原(10)	40	
	片品村花咲	50	片品村花咲▲(50)・御座入(30)	80	片品村花咲(50)・御座入(30)	80	
	片品村東小川・鎌田・築地(80・80)	160	片品村東小川・鎌田・築地(80・80)	160	片品村東小川・鎌田・築地【80・80】	160	
			片品村下平	20	片品村下平	20	
	平川・丸山・奈良・砥山	30	平川・丸山・奈良・砥山	30	平川・丸山・奈良・砥山	30	
	老神・大榑・追貝(80・40・40・20)	180	老神・大榑・追貝(80・40・40・20)	180	老神・大榑・追貝【80・40・40・20】	180	
	根利(60・25)	85	根利(60・25)	85	根利(60・25)	85	
	穴原(50・40・30・25)	145	穴原(40・30・25)・青木(80)	175	穴原(40・30・25)・青木(80)	175	
計	7地区	720	8地区	760	8地区	770	
小計	51地区	2,640	51地区	2,615	51地区	2,575	
合計	71地区	3,280	70地区	3,255	70地区	3,220	

※1 地区欄中の同記号は、同一地域個体群を示す。 ※2 地区欄中の括弧は、【】がセル内全地区の出没、()が区切り毎地域への出没、数値が個体群の生息個体数を示す。

(2) 加害群の状況

県内におけるサルによる農林業及び生活環境の被害程度を明らかにするため、サルが出没している市町村を対象としたアンケート調査を平成28年6月に実施した。

確認されたサルの群れの数は88群で、そのうち83群が農業被害を及ぼす加害群（加害レベル1以上）であった。加害の程度別では、レベル5が3群、レベル4が22群、レベル3が40群、レベル2が16群、レベル1が2群であった。生活環境被害は地域差があり、家庭菜園での被害が嬭恋村、みなかみ町、沼田市利根町及びみどり市で多く、沼田市利根町においては人への威嚇も発生していた（表-2）。

なお、本調査と生息状況調査の群れ頭数は、調査方法が異なるために一致しない。また、県北部第1ブロックのみなかみ町における群れの名は、群れの名と行動域が一致しなくなったことから平成28年6月に変更した。

2 被害の状況

被害金額は、平成8年度の85.8百万円をピークに増減し、平成14年には18.4百万円まで減少した。その後、増加傾向に転じ平成20年度まで40百万円前後で推移し、近年は減少傾向にあり平成25年度以降は30百万円以下であった（図-2）。

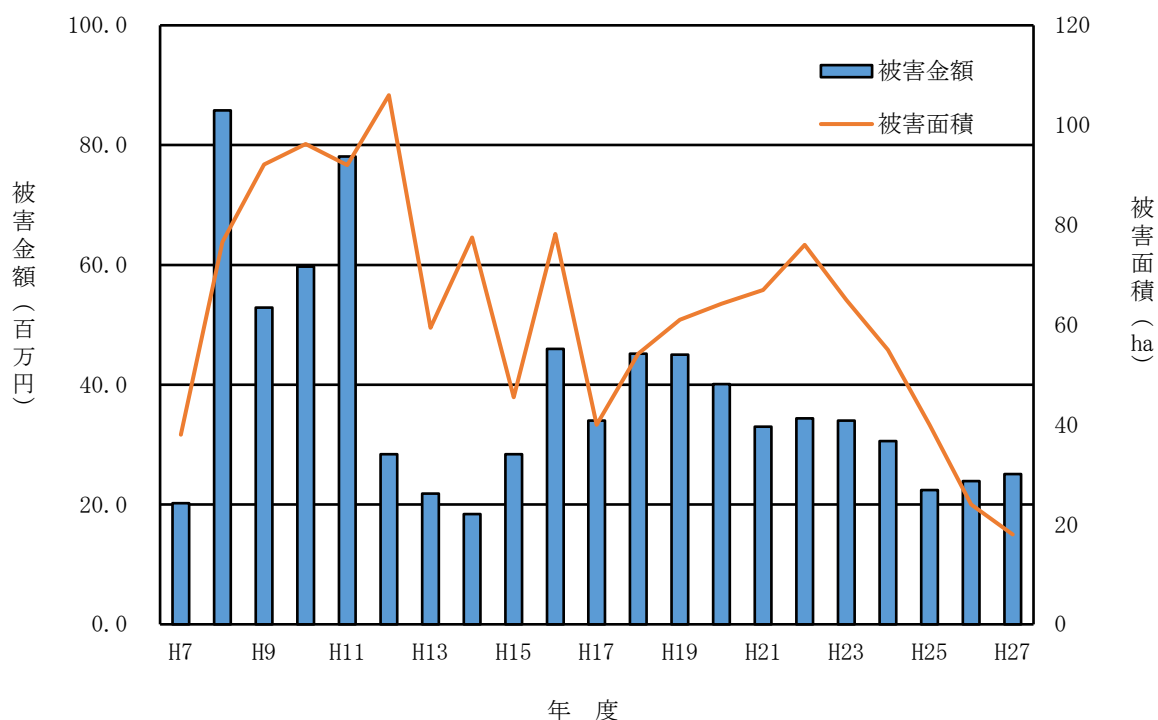


図-2 群馬県におけるニホンザルによる農業被害の推移

出典：群馬県技術支援課「野生鳥獣による農作物の被害状況調査」

表-2 ブロック別ニホンザル群れの状況及び加害レベル目標値(2016.6現在)

ブロック	群れ名 ^{※1}	市町村名	旧市町村名	出没地域	出没地域の変遷(頭)			調査		加害レベル ^{※4}		H35 非加害群	生活環境被害 ^{※5}				
					H15	変遷 ^{※2}	H27	レベル ^{※3}	発信器装着数	H27	H33		威嚇	器物破損	住居侵入	家庭菜園	
県南西部	浜平の集団	上野村	上野村	浜平・中ノ沢・白井	20		30	1	0	3	2		0	0	0	0	
	檜原新羽の集団			檜原・新羽	40		30	1	0	3	2		0	0	0	0	
	神流の集団	神流町	中里村	尾附・魚尾		---	5	1	0	0	0	○	0	0	0	0	
	船子の群れ			万場町	船子・黒田・青梨・相原		---	20	2	0	2	1		0	0	0	0
県西部	砥沢羽沢の集団	南牧村	南牧村	羽沢・砥沢・六車		---	5	2	0	2	0	○	1	0	0	3	
	大牛群	富岡市	妙義町	妙義・大牛・岳・行沢・諸戸・菅原	70		31	5	1	5	0	○	1	3	3	5	
	下仁田群	下仁田町	下仁田町	上小坂・中小坂・下小坂	100		50	4	2	3	2	○	0	0	0	1	
	坂詰群			東野牧・本宿・南野牧・西野牧	50		30	4	1	3	2	○	0	0	0	0	
	U群	安中市	松井田町	入山・軽井沢	50		50	2	0	0	0	○	0	0	0	0	
	入山灘田群			入山・赤坂・遠入	30		30	3	0	3	2		0	1	1	1	
	霧積ダムの集団			霧積ダム	40		40	2	0	0	0	○	0	0	0	0	0
	御所平の集団			御所平	20		20	1	0	0	0	○	-	-	-	-	
	五料群	高崎市	倉渕村	五料～新堀		→	30	3	0	3	2	○	0	1	0	1	
	坂本群			坂本～横川		→	50	3	1	3	2		0	1	0	1	
	霧積温泉の集団			霧積温泉	40		20	2	0	0	0	○	0	0	0	0	
	相間川の集団	高崎市	倉渕村	岩水・水沼		---	20	1	0	2	1		0	0	0	0	
	桑本A群			川浦・権田・三ノ倉	5		27	2	2	4	3		1	0	0	1	
	桑本B群			川浦・権田・三ノ倉・水沼・岩水・上室田		→	55	0	0	4	3	○	1	0	0	1	
月並群	川浦				---	12	5	1	3	2		1	0	0	1		
月並分派の集団			川浦		---	6	6	0	2	1		1	0	0	0		
県北部 第Iブロック	奥四万群	中之条町	中之条町	奥四万・日向見	60		60	2	0	3	2		-	-	-	-	
	四万群			二タ井・秋鹿・寺社平	70		40	2	0	3	2		-	-	-	-	
	沢渡群			沢渡・寺社原・山田			60	2	0	4	3	○	-	-	1	3	
	岩本群			白久保・原・寺尾・菅蒲			50	2	2	3	2		-	-	-	-	
	大道群	中之条町	中之条町	大道・柳窪・行沢	30		80	2	1	3	2		-	-	-	-	
	蟻川群			蟻川・赤坂・高津			30	2	0	3	2	○	-	-	1	3	
	反下群			絡繰原・反下	30		30	2	0	3	2		-	-	-	-	
	和光原群	六合村	六合村	和光原	50		60	2	0	4	3		-	-	-	3	
	入山群			世立・見寄	30		50	2	1	3	2		-	-	-	-	
	日影群	長野原町	長野原町	生須・日影・堂西・長野原口	20		50	3	1	3	2	○	-	-	-	-	
	川原湯の群れ			貝瀬			40	3	0	3	1		0	0	0	5	
	在上の群れ	東吾妻町	吾妻町	上野～岩下	30		40	1	0	3	2		1	0	1	-	
	厚田の群れ			厚田～郷原		---	30	1	0	3	2	○	3	1	1	-	
	岩下の群れ	嬭恋村	嬭恋村	松谷～岩下	50		30	1	0	3	2		3	1	1	-	
	門貝群			門貝・西窪・大前・大笹	30		100	5	4	4	2	○	0	0	0	5	
	戸花群			門貝・西窪			30	5	0	4	2	○	0	0	0	5	
	三原群			三原・門貝・今井・袋倉			10	5	0	4	2	○	0	0	0	5	
	鳴尾群	みなかみ町	新治村	門貝			10	5	0	4	1	○	0	0	0	5	
	入須川群			入須川地区			30	4	1	2	1		0	0	0	1	
	赤谷川西5群			東峰・恋越・入須川・塩原・布施			30	4	1	2	1	○	-	-	-	1	
赤谷川西4群	浅地・茅原・笠原・須川・谷地・東峰					30	1	0	2	0	○	-	-	-	-		
赤谷群	赤谷地区			20		50	4	1	2	1		-	-	-	1		
赤谷川東1群	相保・湯宿・新巻					70	1	0	2	1	○	-	-	-	-		
法師群	法師周辺			80		70	1	0	2	1		-	-	-	-		
赤谷川西1群	永井・吹路・姉山・笠原・谷地・東峰					60	1	0	3	2		-	-	-	-		
赤谷川西2群	永井・吹路・猿ヶ京・笠原・須川			60	4	1	3	2	○	-	-	-	-				
赤谷川西3群	三国峠・姉山・須川・東峰			70	4	1	2	1		-	-	-	1				
県北部 第IIブロック	藤原上群	みなかみ町	水上町	藤原上区	70		20	2	0	3	2		-	0	0	5	
	藤原西群			藤原字西・栗沢入国有林	30		30	2	0	1	1		-	0	0	0	
	藤原中群			藤原中区・藤原下区	40		20	2	0	3	2		-	0	0	5	
	栗沢群			栗沢・栗沢入国有林	50		30	1	0	2	2		-	0	0	5	
	綱子群	月夜野町	月夜野町	綱子・湯絵曾・幸知・大穴・鹿野沢	30		30	1	0	3	2	○	-	0	0	5	
	阿能川群			谷川・阿能川・川上・小仁田・寺間	30		20	1	0	3	2		-	0	0	5	
	石倉小仁田の群れ	月夜野町	月夜野町	石倉・小仁田・川上			40	2	0	4	0	○	-	-	-	-	
	寺間の群れ			寺間・小仁田・石倉・小知和・和名中			30	3	1	3	0	○	-	-	-	-	
	小川群			大峰・真沢・森原・和名中・小和知			30	2	0	3	2	○	-	-	-	3	
	森原小和知の群れ			小川・石倉			30	4	2	4	0	○	-	-	-	-	
	高日向小日向群	水上町	水上町	鹿野沢・小日向・高日向	50		30	1	2	3	2		1	0	0	0	
	発知群	月夜野町	月夜野町	上牧・大沼・高日向			33	4	2	4	0	○	1	-	3	3	
	佐山・上発知	沼田市	沼田市				0	0	0	0		0	0	0	1		
	県北部 第IIIブロック	花咲群	片品村	片品村	花咲・針山・針山	40		36	3	3	3	2		0	0	0	0
太郎群		川場村	川場村	川場湯原・木賊・谷地・中野			10	4	0	3	1	○	0	0	0	1	
木賊群				木賊			30	4	1	1	0	○	0	0	0	0	
武尊群		片品村	片品村	登戸・橋久保・塚本		---	17	2	2	2	1		0	0	0	0	
東小川群				東小川・土出	70		70	3	2	3	2	○	0	0	0	0	
菅沼築地群		沼田市	利根村	菅沼・築地・下平			40	3	2	3	2	○	0	0	0	0	
平川下平群				下平・須賀川・幡谷・摺淵	50		30	4	2	4	2		0	0	0	0	
平川追貝群				平川・丸山・奈良・砥山			54	4	2	4	1	○	3	1	1	5	
平川追貝分裂群				平川・平原			20	2	0	2	1		1	-	-	1	
大楊追貝群		大楊・追貝・平川			60	4	3	5	1		3	3	3	5			
大楊群		大楊・島古井			20	2	0	2	1		1	-	-	1			
高戸谷群		大楊・老神			40	4	2	4	1		3	1	1	5			
大原園原群		高戸谷			44	4	2	4	0	○	3	1	1	5			
日向柿平群		根利・穴原・菅平	50		40	4	2	4	1		3	1	1	3			
穴原群		穴原・大原			30	3	2	4	2		3	1	1	3			
根利穴原群		根利			50	4	1	4	0	○	3	1	1	5			
根利群		穴原・菌原・岩室			30	4	3	4	1	○	3	1	1	5			
小松群		小松・南郷			20	1	0	2	2		1	-	-	0			
南部分裂群	穴原			30	2	0	3	0	○	-	-	-	1				
南部群	穴原・柿平			60	5	1	5	0	○	3	1	1	5				
生越	昭和村	昭和村				-	-	-	-		-	-	-	-			
県北部 第IVブロック	花輪の群れ	みどり市	東村	花輪・神戸・小夜戸	40		40	2	0	4	2		1	3	0	3	
	草木ダム群			向沢入・黒坂石・春場見	60		30	2	0	4	2		1	3	0	3	
	小中の群れ	大間々町	大間々町	大滝・小中	30		20	2	0	4	2		1	3	0	3	
	小友群			大間々・小友・浅原・長尾根・小平		---	60	3	0	3	1	○	3	5	0	5	
	小平群	桐生市	桐生市	川内・棒谷戸・柳原	30		20	4	1	3	2		1	1	0	3	
	梅田群			梅田・菱	0		40	4	0	3	2		1	1	0	3	
	上田沢の群れ	黒保根村	黒保根村	上田沢・沢入・東原	50		20	3	0	3	2	○	1	1	0	3	
	下田沢群			下田沢・清水			20	4	0	3	2		1	1	0	3	
楡沢の集団	菅野・妻久保・萩之窪					20	2	0	3	2		1	1	0	3		
合計	88群	-	-	-			3,175	加害群合計	83	71		-	-	-	-		

※1 群：行動が十分に把握されている。群れ：オトナメスを含んでいる情報が不足している。集団：出没報告はあるがオトナメスがいないか判別が出来ない。
 ※2 破線：山奥等の野生群から出自したと考えられる群れ。実線：既存群の分裂等によって発生したと考えられる群れ。
 ※3 1：分布(出没)を把握している。2：おおよその頭数と分布(出没)を把握している。3：詳細な加害レベルを把握している。4：行動域を把握している。5：行動域、頭数、構成を把握している。
 ※4 0：群れは山奥に生息しており被害はない。1：群れは集落にたまに出没するが、ほとんど被害がない。2：群れの出没は季節的に農作物の被害があるが、耕作地に群れ全体が出てくることはない。
 3：季節的に群れの大半の個体が耕作地に出てきて、農作物に被害を出す。4：通年、群れ全体が耕作地に出没し常時被害があり、生活環境被害が発生する。5：通年、群れ全体が集落に頻りに出没し人身被害の恐れがある。
 ※5 0：被害はない。1：軽微な被害がある。3：やや大きな被害がある。5：甚大な被害ある。-：不明

3 耕作地の状況

県内の田、畑及び樹園の合計面積は、昭和50年度の91,201haから平成27年度の48,340haまで、40年間で半減した。また、農家及び非農家所有を合計した耕作放棄地面積は、昭和50年度の774haから平成27年度の14,042haまで、40年間で約18倍となった。同様に、放棄地率は、昭和50年度の0.8%から平成27年度の23.7%まで、40年間で約30倍となった(表-3)。

表-3 群馬県における年度別耕作地・耕作放棄地面積

単位：ha、%

年 度	耕作地				耕作放棄地			放棄地率 (B/(A+B))
	田	畑	樹園地	合計 (A)	農家所有	非農家所有	合計 (B)	
S50	34,105	31,411	25,684	91,201	774	—	774	0.8
S55	32,991	29,371	22,644	85,006	1,016	—	1,016	1.2
S60	30,500	28,877	18,853	78,230	1,472	—	1,472	1.9
H 2	29,126	31,029	11,844	71,999	3,662	—	3,662	4.5
H 7	26,465	31,743	6,907	65,115	4,531	—	4,531	6.5
H12	24,505	30,266	3,479	58,249	7,082	—	7,082	10.8
H17	20,789	26,754	2,278	49,822	7,670	6,109	13,779	21.7
H22	20,560	25,703	2,076	48,340	7,193	6,707	13,900	22.3
H27	19,501	23,970	1,739	45,210	6,998	7,043	14,042	23.7

出典：群馬県「農林業センサス調査」

4 捕獲の状況

(1) 経緯

県では昭和43年度にニホンザルが捕獲対象獣となり、昭和47年に有害鳥獣として1頭の捕獲が記録された。

平成15年2月にニホンザル保護管理計画を策定したが、ニホンザルの有害鳥獣捕獲は地域個体群を維持するという観点から、生息頭数の15%以内の捕獲に制限した。平成19年3月にニホンザル保護管理計画(第二期)を策定し、ニホンザルによる農林業被害の拡大している地域における捕獲規制を緩和するため、市町村による地域計画制度(計画の期間:3カ年)を導入した(表-4)。

平成27年度の鳥獣保護法改正の施行に伴い、群馬県ニホンザル適正管理計画(第二種特定鳥獣管理計画・第三期後半計画)を策定し、有害鳥獣捕獲規制及び市町村による地域計画制度を廃止した(表-4)。

表－４ 群馬県におけるニホンザルの捕獲許可に関する緩和等の経緯

年 度	内 容
S23	狩猟獣から保護獣(非狩猟鳥獣)となる
S43	捕獲許可が国から県知事へ移譲される
H11	特定鳥獣保護管理計画制度が開始
H15	群馬県ニホンザル保護管理計画策定 ・実施計画による有害鳥獣捕獲期間延長制度の導入 ・有害鳥獣捕獲への規制(生息頭数15%以内の捕獲)
H19	群馬県ニホンザル保護管理計画(第二期)策定 ・捕獲規制緩和を含む地域計画制度の導入 ・有害鳥獣捕獲から個体数調整への移行
H20	捕獲許可(有害鳥獣捕獲)が県から市町村長へ移譲される
H24	群馬県ニホンザル適正管理計画(特定鳥獣保護管理計画・第三期計画)策定
H27	群馬県ニホンザル適正管理計画(第二種特定鳥獣管理計画・第三期後半計画)策定 ・有害鳥獣捕獲の捕獲規制廃止 ・個体群管理(捕獲)の推進 ・市町村による地域計画から、県による群れ管理方針へ移行

(2) 捕獲頭数

県におけるニホンザル捕獲頭数の合計は、平成15年度には200頭を超え、その後、増減し平成22年度には400頭を超えた。その後も増減を繰り返しながらの増加に転じ、平成26年度には大幅に増加し1,071頭となったが、平成27年度は減少し985頭の捕獲となった(図-3)。

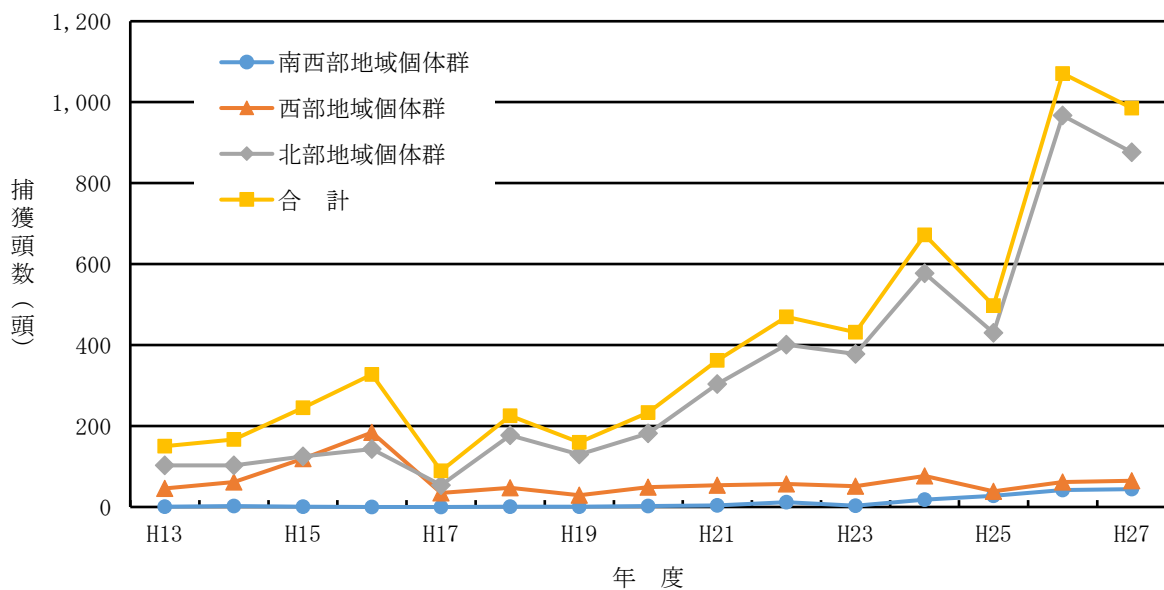


図3 群馬県におけるニホンザルの地域個体群別捕獲頭数 (2016)

出典：群馬県鳥獣統計「主要鳥獣市町村捕獲集計」

表－５ 群馬県における市町村・年度別ニホンザルの捕獲頭数（2016）

個体群	市町村		年 度															
	現 行	旧	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	
南西部地域	上野村	上野村		2	1			1	1	2	4	12		17	23	40	42	
	神流町	中里村	1										3	1	5	2	2	
			1	2	1	0	0	1	1	2	4	12	3	18	28	42	44	
		小 計																
南西部地域	藤岡市	藤岡市							1	1								
	下仁田町	下仁田町	21	27	31	41	11	19	15	19	14	19	10	16	7	10	12	
	南牧村	南牧村														3	1	
	富岡市	富岡市					12	8	7	7	2		1	5	2	1	4	
		妙義町	7	15	14	52												
	安中市	松井田町	17	17	69	88	12	20	6	18	24	29	21	29	17	34	32	
	高崎市	高崎市																
		倉渕村	1	3	5	3					4	14	9	19	27	13	14	16
	小 計		46	62	119	184	35	47	29	49	54	57	51	77	39	62	65	
北部地域	前橋市	前橋市													1			
	渋川市	小野上村										1			1	1		
	嬭恋村	嬭恋村						1	2	4	46	35	42	41	34	40	42	
	草津町	草津町								1						1		
	長野原町	長野原町				1						4	3	17	2	19	10	
	中之条町	六合村	11	11	11	12	2	7			4	24						
		中之条町	22	11	8	5	4	21	10	46	69	111	97	102	80	244	291	
	東吾妻町	吾妻町			1	2				4	7	4	1	12	2	5	2	
	みなかみ町	新治村	11	12	12	8												
		月夜野町	1	2	2	7	32	31	42	53	66	80	113	159	132	260	110	
		水上町	14	6	18	19												
	川場村	川場村				3		4		1	8	1	5	4		3	31	
	片品村	片品村						1	1	5	14	13	24	42	52	61	24	
	沼田市	沼田市	1	2														
		白沢村					3	45	24	9	15	65	39	84	58	207	233	
		利根村	8	16	24	32												
	昭和村	昭和村											10	8	14			
	みどり市	(勢) 東村	31	32	43	42												
		大間々町			1	6	13	54	41	27	37	67	44	89	38	97	56	
桐生市	黒保根村	3	4	1														
	桐生市	1	7	4	6		13	10	28	18	20	10	16	22	15	77		
館林市	館林市												1					
	小 計		103	103	125	143	54	177	130	182	304	401	378	577	430	967	876	
	合 計		150	167	245	327	89	225	160	233	362	470	432	672	497	1,071	985	

出典：群馬県鳥獣統計「主要鳥獣市町村別捕獲数集計」